

歩んだ道に 栄誉の輝き

春の叙勲 県内受章者

29日付で発表された春の叙勲で、県内在住者は56人が受章の栄誉に輝いた。今回は経済界での功績で表彰された人が多い。伊藤喜美さん、上松忍さん、加藤誠三さんの3人は、自社の経営や業界の発展に汗を流したところを懐かしみ、受章の喜びに浸った。

バロー創業、地域に貢献

旭日中綬章〈産業振興功労〉
元恵那商工会議所会頭

伊藤 喜美さん(92)

「周囲の皆さんが支援のおかげ」と感謝の言葉をしてくれたから受章でき述べた。受章は皆さんの力の



「地域には恩返しをしなくてはならない」と語る伊藤喜美さん＝恵那市役所

マリーネットの主婦の店（現バロー）を恵那市で創業。「社員がバローにおいて良かったと思える会社にならなければならない」との強い思いで経営に取り組み、東証一部上場企業に育てた。また恵那商工会議所会頭のほか、県経済同友会筆頭代表幹事などの要職を歴任。地域経済発展に尽力した。社会貢献活動にも熱心。「地域の支えがなければ成功はない。成功したら必ず恩返ししなくてはならない」とし、学生に奨学金給付を行う伊藤青少年育成奨学会の設立や恵那市中央図書館の施設と蔵書の寄贈などしてきた。恵那市大井町。

旭日小綬章〈自動車販売事業振興功労〉
元日本自動車販売協会連合会県支部長

加藤 誠三さん(73)



「次世代の頑張りに期待」と業界を見つめる加藤誠三さん＝羽島郡岐南町八剣岐市トヨペット本部

「少子高齢化で車の保有台数は減少する。め、健全経営や法の厳しい時代だが、次世代の頑張りや期待した力を注ぎ、業界を支えたい」と業界を見守る。2008年から6年間の、県支部長としてデ

県内自動車業界支える

旭日小綬章〈農業振興功労〉
元全国厚生農業協同組合連合会経営管理委員会副会長

上松 忍さん(80)



「農協の組合員のためにどうしたらいいかをいつも考えていた」と語る上松忍さん＝岐阜市市橋の自宅

「農業は生命産業」信念

市橋農協の組合長だった40代のころ、会議にも作業服姿で出席し、戦後の食糧難を経験も泥だらけ。常に現場で率先垂範する姿が、